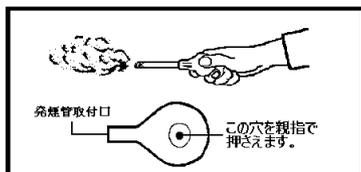
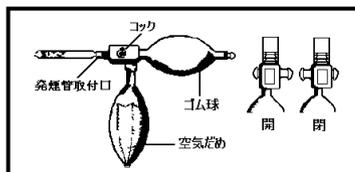


北川式気流検査器(AS-1, AS-2)取扱説明書



AS-1型



AS-2型

●用途

気流検査器AS-1型、AS-2型は、別売の発煙管を取り付けて、フード付近の気流検査等の用途に用います。発煙管を取り付けて、ゴム球を握るだけで白煙が出ますので汚染空気の流れの点検等に最適です。

- AS-1型：瞬間的あるいは数秒間ずつ断続的に発煙管の白煙を出す場合にご使用ください。

使用方法

1. 発煙管の両端を切り取ります。
2. 発煙管を取付口に差し込みます。
3. ゴム球の穴を親指で押さえて握りしめると、白煙が発生します。親指をはずすとゴム球に空気が入ります。

- AS-2型：連続して安定な白煙を出す場合、あるいは白煙を多く出したい場合にご使用ください。

使用方法

1. 発煙管の両端を切り取ります。
2. 発煙管を取付口に差し込みます。
3. コックを閉の状態(AS-2型の図参照)にしてゴム球を繰り返して握ると空気だめがふくらみます。
4. コックを開の状態(AS-2型の図参照)にすると連続して白煙が発生します。コックを一杯に開けて連続して煙を発生させた場合は、短時間で白煙が出なくなります。その場合はコックの開閉程度を調整してください。

AS-1型、AS-2型使用の際に、白煙の発生を中止する場合には、発煙管を取りはずし、付属のキャップで両端を必ず密閉してください。

●流速の測定方法

白煙の流れた距離 [L(m)] を時間 [t(sec)] で割ると流速 [V(m/sec)] を求められます。

$$V \text{ (m/sec)} = L / t$$

●換気量の測定方法

気流の通過する開口部の面積 [A (m²)]を測り、流速を掛けると換気量[Q (m³/sec)]を求められます。

$$Q \text{ (m}^3\text{/sec)} = A \times V$$

▲安全上の注意事項

- 1) 割れても怪我の無いように、保護手袋、保護眼鏡をご使用ください。
- 2) 子どもの手の届く所に置かないでください。
- 3) 発煙管の中の発煙剤には微量の**化学薬品**が含まれており、腐食性があります。手に触れた場合は水で良く洗い流して下さい。
- 4) 発煙管から発生する白煙には、**有害な塩化水素ガス**が含まれていますので、下記事項にご注意下さい。
 - 4-1 煙は有害で、腐食性があります。**局所排気装置以外**でご使用の際は、**換気**に十分ご注意ください。
 - 4-2 煙を**吸い込む**と、目・鼻・喉などを**刺激**します。ご使用の際には、煙を**吸引**しないようご注意ください。
 - 4-3 皮膚に煙が**触れた**場合は、良く水で**洗い流**して下さい。また、**吸引**した場合は、良く**うがい**をして下さい。
 - 4-4 煙は金属を腐食させますので、精密機械等のそばではご使用ならないで下さい。
 - 4-5 密閉された空間ではご使用にならないで下さい。
 - 4-6 発煙管を破損した場合には、素手で触らずに安全手袋を着用し、水が入ったポリバケツなどの容器に入れてから廃棄して下さい。
 - 4-7 発煙管の空間部分に白い被膜のような物が付着していることがありますが、ご使用上は問題ありません。
 - 4-8 A S - 2型を使用した後、発煙管を取り外して保管して下さい。発煙管を取り付けたままで放置しますと、開閉コックが動かなくなったり、通気口が詰まって空気が通らなくなる原因になります。

※性能向上のために仕様や外観は予告なしに変更することがあります。

※製品についてご不明の点、ガス測定についての質問等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

光明理化学工業株式会社

〒213-0006 神奈川県川崎市高津区下野毛1-8-28

TEL (044) 833-8900(代) FAX (044) 833-2671

URL <http://www.komyokk.co.jp/>